

令和7年4月27日執行

〈発行者〉宍粟市選挙管理委員会

宍粟市議会議員選挙公報

定数
16名

あなたの想いを つなぎます

多様な生き方をサポートできる体制づくり

住み慣れた場所で暮らせる支援

- 病気や障がいを抱えても安心して戻れる支援
- 「出向く医療」の促進・定着
- 地域包括ケアシステムの強化

介護する人をサポートする支援

- 介護者の「人生・生活の質」向上を支援
- 医療福祉従事者の安全性確保

防災ひとづくりを促進

- 自主防災組織の育成
- 天災に備え、地域コミュニティの必要性を再考

多彩な協働で地域活性化

- 6次産業を促進
- 地域資源に新たな付加価値を生み出す

小さな声が届く宍粟へ
子どもが誇れる宍粟に。
いつまでも住み続けたいと思える宍粟に。
宍粟を過ごしやすいまちに。

プロフィール
1982年 河東生まれ
2001年 山崎高校卒業
2005年 川崎医療福祉大学(岡山県)卒業・理学療法士免許取得
現在は在宅医療現場でリハビリを担当
趣味 ドライブ・散歩



しんしょう
ゆうこう

広い宍粟市を回らせていただきながらみなさんの大切な「声」を多く伺っています。
それぞれの地域にある課題も様々。
それぞれの人が持つ悩みも様々。
宍粟市を良くしたいと願うみんなの力を結集すれば課題は解決できます。
宍粟市の未来展望は開けます。
みなさんの「力」をお貸しください。

誰ひとり
置きざりに
させない



おおくぼ
よういち
大久保陽一

いつでも全力シッそう 大久保陽一 7つの全力疾走

- げんき** 商工と農林は「元気の源」です。全力で盛り上げます。
- いのち** 新病院は未来への大きな希望と安心。全力で応援します。
- しごと** オール宍粟で「若者の定住と雇用」を全力で創ります。
- こども** 「子育て教育日本一の宍粟」を全力で実現します。
- ふくし** 「いのちとくらし」を守り、あったかい宍粟を全力で取り組みます。
- まもる** 防災に想定外はありません。「安心のまちづくり」を全力で行います。
- つくる** 市民と行政が共に汗する地域づくりを全力で行います。



略歴
1962 (S37) 年 4 月、山崎町に生まれる。現在 63 歳
龍谷大学経営学部卒業。民間企業に勤めた後、
1989 (H 元) 年から、佐用、たつの、宍粟市商工会に勤務
2017 (H29) 年、宍粟市議会議員に初当選
現在 / 宍粟市議会議員 2 期目

子どもの夢が育ちまちへ

1 学びと育ちを支える、安心の宍粟

- ・放課後や休日の子どもの居場所づくり
- ・不登校支援・学習サポートの強化
- ・探究型教育の充実や自主性や対話を重視した学び

2 賑わいと交流で、宍粟に活力を！

- ・空き家を活用し移住・定住
- ・ネットショップ経験を活かし、ふるさと納税の拡大
- ・起業家の育成

3 安心・快適・笑顔あふれる宍粟へ

- ・オンデマンドバス、タクシーなど予約システムの充実
- ・高齢者・女性目線の防災の強化



ふなもと
良子
船元りょうこ 48歳

プロフィール

1976年 京都市生まれ(48歳)
1997年 滋賀女子短期大学幼児教育科卒業
保育園にて保育士8年
民間企業にてネットショップ運営6年
2014年 夫の故郷である宍粟市へ
【活動/仕事】
・宍粟市男女共同参画審議会委員(令和5年より)
・宍粟市議会広報モニター(令和5年より)
・遊名人(プレーパーク 令和4年より)
・神野幼稚園PTA会長(令和2年度)
・個人事業主(チラシデザイン等)

3児の母
元保育士



安心して暮らせるまちづくりを みなさんとともに!!

- ◇ 高齢者をはじめ、すべての人が住み慣れた地域で共に暮らせるまちづくりに取り組みます。
 - ◇ 子育てしやすいまちづくりに取り組みます。
 - ◇ 地域医療体制を充実し、安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。
- 【経歴】
昭和53年 4 月 山崎町役場奉職
平成22年 4 月 宍粟市教育部長
平成25年 1 月 健康福祉部長兼福祉事務所長
平成29年 5 月 宍粟市議会議員



あさだ
浅田まさあき (69歳)

魅力ある 4町の個性を活かし さらに豊かな宍粟に!

◎宍粟で生きる!

- 買い物や通院支援の充実、強化
- 地域包括ケアシステムの構築
- 軽自動車の購入補助
- 高校生の定期券の補助

◎宍粟の宝を守る!

- 地場産業に特化したキャリア教育
- 休耕田の有効活用
- 「地域講師」から伝統文化歴史を学ぶ
- 伝統行事・文化財の保護と文化の継承支援

◎宍粟をつなぐ!

若者が戻る仕組みづくり
市民と議会をつなぐ場づくり

“宍粟”のみなさんが
笑顔で幸せになる
まちをつくります!

プロフィール
1976年 宍粟郡一宮町生まれ
神戸小学校、一宮南中学校、
県立山崎高校入学
家庭の都合で神戸へ
県立須磨東高校 編入・卒業
1996年 神戸山手女子短期大学国文学科卒業
株式会社上組 入社
2000年 一宮町役場勤務
2008年~2012年 兵庫県立国見の森公園勤務
2018年~現在 自宅にて学習塾経営(指導者兼務)



おがた
緒方かな (49歳)



宍粟党 公認
かさいひろき (49歳)

宍粟のことは宍粟で決める
実は、この宍粟にはご縁がとぎやまいません。
私の祖父は長野県諏訪の出身ですが、20代の時にこの宍粟山崎で木材のエンジニアとして従事させて頂いておりました。
現在、孫である私が友人や仲間を通じて、再びこの宍粟にご縁頂いている事、これは何かのお返しを感じております。
私の想いはこれからの日本への危機感です。先人たちが積み重ねて守ってきた大切な国が今失われつつある危機的状況にあります。日本は失われた30年と言われるほど、長期に渡り国民の所得が下がっておりません。その上に増税に次ぐ増税と国民への負担を増やして国家運営が行われております。これは昔であれば百姓一揆が起るレベルです。こうした誤った政策を積み重ねて来ている政府や政治家にNOをしっかりと訴える事が出来たでしょうか？選挙に行っても自身の民意が反映されてない感覚を持たれておりませんか？こうして国民の政治離れが加速してしまっている。この宍粟市が目向かない政府となってしまう。これは国だけでなく、この宍粟市を住み続けたいとする地方自治体も同じ体質にあります。政治家さんは普段何して下さっているの？どんな活動されているの？この隔たりが現在の状況を生ま出してしまっているのかと考えられようか？しつらみを一切持たない私や宍粟党の仲間達だからこそ、何かを変えられようではないかと、この地にやってくる参ります。
宍粟党は、市民の方の声がきちんと市政に反映される政治体制を作り、その想いを受け止める「受け皿」で在りたいという想いがあります。
今までの政治体制に希望を持てなくなり、諦めてしまっていた方に、もう一度宍粟市に参加する情熱を私たちが共に取り戻して頂けたらと想っております。
宍粟市には古来から受け継がれる素晴らしい自然の恵みや神話など、日本人が忘れてしまっている大切なものが沢山あります。宍粟にとって大切なものは私たち日本人にとっても大切なものであり、それを守りたいと思う気持ちには同じです。これから時代も大きな変化のタイミングに突入するなか、次世代の為に誰かがやらねば、その想い行動に移しました。大切な故郷を次の世代に残していける市政を取り戻すため、我々の持つ全てをこの選挙に掛けて参ります。

宍粟の食と豊かな自然を守ります
営農環境を整え、安心して農業に従事できる環境整備を進めます。助成金だけでなく、他の市町村との連携や食のブランド化を通して、強い農業地盤を整備してまいります。
住所 宍粟市山崎町山田184番地13
ホテルサフラン1F北テナント
TEL 090-4564-2687

ふみだそう あなたの一票 しそうの未来

令和6年度明るい選挙啓発標語コンクール受賞作品
一宮南中学校3年 畑尾 怜さん

令和7年4月27日執行

〈発行者〉宍粟市選挙管理委員会

宍粟市議会議員選挙公報

定数
16名

若者から高齢者まで
安心して暮らせるまち・宍粟へ。

04	03	02	01
地元による 地元のための 雇用政策	高齢者地域政策 安心して 暮らせる仕組みを	若者・子育て 世代の定住支援	農業政策 家業→産業へ
・地元中小企業・起業支援の強化 ・地元資源を活用した雇用創出 ・若者が稼ぐ力を持てる教育支援	・買い物・通院の暮らしの足を確保 ・地域防災の強化と支援体制の整備	・このまちに住みたい、その声に応える政策を ・空き家活用と移住定住支援改善 ・安心して暮らせる子育て環境整備 ・地域で子供を育てる温かい仕組み	・継がせなくなる農業へ収益化と継承支援の両方が必要 ・小規模農家の支援強化×害獣対策 ・農業×地域×観光の連携 ・農業従事者の後押しと販路支援

実現したい4つの重点政策



片山 39歳
ひさのり

元地域
おこし協力隊
現役猟師
現役消防団員

「稼げる農業」で地域を守り、育てる。
若者・子育て世代が、将来を描ける宍粟へ。
“生涯現役”で暮らせる地域へ。
地域で生き、地域で働く。新しい宍粟のカタチへ。

2児の母！
現役子育て
かあちゃんか
みんな笑顔の
まちをつくりま

37歳

YUMI KOBAYASHI
Profile プロフィール

昭和62年山崎町千本
屋に生まれる／平成18
年県立山崎高等学校卒
業／工場勤務7年／介
護職1年(デイスサービ
ス)／看護助手7年(公立
宍粟総合病院)【仕事】
飲食店勤務／ライフコ
ーチ／チャイルドコー
チ【活動】山崎盆踊り保
存会／農業サークル【家
族】夫、娘2人(6歳・2歳)



- 06 農業と労力のマッチング構築
- 05 廃校舎を活用して第2の学校に
- 04 過疎地ライドシェアの導入
- 03 空き家の賃貸化
- 02 発酵の知識を市民の常識に
- 01 ファミリーサポートの拡充



こばやし
ゆみ
小林由美

公万
論機
ミライしぞう

市民にとって
プラスは賛成
マイナスは反対
をモットーに

皆さんの声を市政に
キチンと届けます



プロフィール 山崎町庄能 在住

昭和45年 3月19日生まれ(55歳)
平成 2年 姫路情報システム専門学校卒業
平成 2年 家電メーカー入社(勤続24年)
平成26年 関連物流会社 入社
平成30年 温泉施設 入社 副支配人 就任
令和 3年 宍粟市議会議員選挙 当選



なかもと
たかとし
中本
無所属
55歳

対話から生まれる
まちづくり

ソリューション(課題解決)のノウハウと
IT会社の経営経験を活かします！

1. 若者の定着に向けた取り組みと対策

地方や地域社会の発展には、若者が地元で定着し、活躍できる
環境を整えることが重要です。若者の流出を防ぎ、定着を促す
ためには、「働く」「暮らす」「楽しむ」の3つの視点が欠かせません。

2. 地域包括ケアのまちづくり

「できる限り元気で」「弱っても安心で」「多世代が共生できる」
「コンパクトのまちづくり」を迅速に目指します。

プロフィール

■学歴
都多小学校、薦沢中学校、山崎高等学校
神戸電子専門学校、東京通信大学(在学中)
■職歴
コンピュータの学校卒業後、
東京・大阪でシステムエンジニアとして働く
宍粟市にUターン後、2005年に有限会社
宍粟ソリューション(現 株式会社アイティアルファ) 設立



詳細はこちら



まえだ
よししげ
まへだ
よししげ

夢や希望を描けるまちに/
未来を担う
子供達の教育環境充実

心と身体 いつまでも元気に/
医療・介護が
必要になっても安心なまち

自然と共存するまちに/
広大な森林田畑
豊かな自然の有効活用

プロフィール

昭和29年 山形県生まれ(70歳)／同志社大学文学部文
化学科卒業／家業(小林林産)の林業手伝い／一宮町社
協パート訪問介護員・介護施設勤務／【家族】夫・長男
家族・次男家族・老犬／【資格】博物館学芸員、介護福
祉士／【趣味】畑仕事、美術鑑賞、洋裁、水泳

宍粟市の
農林業に活力を！



小林しゅんこ



こうふく
幸福さだとし
(67才)

こどもたちのために！
北部の活性化のために！
議会機能の向上と
活性化のために！

投票日 ぼくらの未来を 決める日だ

令和6年度明るい選挙啓発標語コンクール受賞作品
山崎小学校6年 中岡 歩夢さん

令和7年4月27日執行

〈発行者〉宍粟市選挙管理委員会

宍粟市議会議員選挙公報

定数
16名

介護と子育てを
支え合う社会に！

～あなたの声を形に～

世代間共生の実現

子どもから高齢者まで複数の世代が同じ場所で交流しながら、それぞれのニーズを支えるサービスを提供することで、少子高齢化や核家族化が進む現代社会において、地域コミュニティの活性化を目指します。福祉と教育の枠を超えた新しい地域社会のあり方を実現し、少子高齢化社会での地域コミュニティを再構築していきます。

子育て・教育
支援の充実

医療・福祉の
向上

地域経済と
観光の活性化

プロフィール

1990年1月31日生まれ（35歳）／山崎東中学校卒業／英明高等学校卒業／天満屋陸上部に3年間在籍／22歳で地元山崎に戻り、夢だった介護福祉士として働き始める／家族構成：夫、子ども（2人）、犬（6匹）

誰もが安心して暮らし、夢を描ける町へ

内海あきら



豊かな宍粟と
希望の未来を！

医療と教育の充実、持続可能なまちづくりの根幹をなすものです。宍粟の未来のために、子どもたちの明日のために安心安全で、住みよいまちづくりをめざしていきます！

安心安全・信頼される医療を

「達成感」や「好奇心」を知る教育を

にぎわいのまちをめざす取組み

防災・安全対策の強化



是々非々で頑張ります

略歴
昭和35年 山崎町で生まれる（65歳）
昭和54年 3月 県立山崎高等学校卒業
昭和58年 3月 神戸学院大学法学部卒業
昭和58年 4月 兵庫いすゞモーター株式会社入社
平成13年 1月 神戸新聞山崎販売所入社
令和 3年 宍粟市議会議員選挙 初当選

議会
文教民生常任委員会 副委員長
決算委員会（令和5年）委員長
新病院整備調査特別委員会 副委員長
広報広聴常任委員会 委員
ミライしそう 会派代表



かきぐち真也
65歳

小さな声を大切に!!
動きます 働きます

- ☆帯状疱疹ワクチンの接種費用助成
- ☆3歳児健診で屈折検査機器導入
- ☆公共用男性用トイレにサニタリー箱設置
- ☆AEDケースに三角巾配備

宍粟市公明党の実績!!

- 宍粟市に住んで良かったと思えるまちづくり
- 子育て支援・教育環境のさらなる充実
- 災害に負けない防災・減災のまちづくり
- 文化芸術の充実で心豊かなまちづくり
- 活力ある農林業・商工業の推進
- 医療体制の拡充で健康寿命の延伸

めざします

ごあいさつ
このたび、皆さまの温かいご支援を賜り、宍粟市の発展のため走り抜く決意をいたしました。住みよいまちづくりの実現に取り組んでまいります。



公明党

たむら
田村じゅんじ

希望はココにある！
そして未来へつなぎ次世代へ！
『みんなが笑顔で誇れる宍粟市へ』

宍粟市のオーナーは誰ですか？それは市民の皆さん1人ひとりです。誰かに頼るのではなく、ゆだねるのではなく、諦めるのではなく、私達1人ひとりが声を上げ市政に参加し、みんなで希望の光を追いかけましょう！そして、「みんなが笑顔で誇れる宍粟市」にしたいと思います！

中島ひでしプロフィール

昭和42年4月13日生まれ、58歳。大阪～滋賀県出身。高校卒業後、飲食企業に就職。様々な役職を経験し、50歳で自立。平成29年に千種町に移住。農業修行、古民家改装のDIYを経て、平成30年「農園&cafe 遊楽里」を開業。現在宍粟市8年目。

中島ひでし！宍粟を守る！4つの守る！

1／人口を守る！

- 食を見直し病気になる体づくり
- 農業・起業・子育て補助金創生と移住促進
- 空き家状況確認と徹底した広報PR

3／子供を守る！

- 生きる力を育む自立型教育の推進
- フリースクールの創設
- 中高生による学生議会の推進

2／一次産業を守る！

- 農業個別所得補償制度の創出
- 生産物販売連携協定の推進
- 宍粟の山10年構想・雑木回帰

4／暮らしを守る！

- 水道料減額
- 小水力発電の推進
- 地域振興券・デジタルポイント発行



なかじま
中島ひでし

宍粟市をまもる 3つの公約実現

1. 子どもの明るい未来を開く
①母子家庭や父子家庭のひとり親の就業を後押しする支援事業
②地元高校への進学率を高めるために、魅力ある高校をつくる
2. 自立できる専業農家を100軒に増やす
①農業従事者の生産性を高め、農家一軒あたりの所得を増やす
②地域と耕作地を守り、祭りや文化を伝承する
3. 商工業の後継者問題を解決して、企業家をめざす若者の夢実現
①企業・商店等の後継者を全国から公募し、コンペ方式で選出する
②大手リソース会社を誘致し、そのノウハウを活かし、観光地、観光産業の創出で、雇用の場をつくり、観光客増を実現する

経歴

兵庫県立山崎高等学校 普通科卒業
中日本自動車短期大学 自動車工学科卒業
民間企業にて13年間勤務
2017年 会社設立 代表取締役就任
2020年 農業を始める
家族 妻、子ども（6歳）
資格 認定農業者（現在8ヘクタール耕作中）
2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士
2級土木施工管理技士
貨物自動車運行管理者



横山やすゆき
(52歳)

ふるさと
愛する郷土「宍粟」のために
皆様の声を力に!!

「消防団」「自治会」「商店街」「活性化委員会」を通して得た知識と経験で
宍粟市を未来に向けて
前進させていきます

みらい
宍粟の未来へ3つの提言

- 1 “宍粟の特性”を活かした経済活性化!!
- 2 “生活環境の改善”による住みよい町づくり!!
- 3 “防災力の強化”による安心の確立!!

主な経歴

宍粟市消防団副団長 福原町自治会長
山崎町連合商店街理事 山崎中心市街地活性化委員



かんきまさお
神吉正男

ふみだそう あなたの 票 しそうの未来

令和6年度明るい選挙啓発標語コンクール受賞作品

令和7年4月27日執行

〈発行者〉宍粟市選挙管理委員会

宍粟市議会議員選挙公報

定数
16名

北部へひとの流れを
そして 北部から笑顔を

ここで暮らしていてよかった

ここ(宍粟市)を選んで暮らしているみなさまと私が
胸を張ってそう言えるように

今までの仕組みを変える

暮らしたいまちをつくる

高齢者の知恵と技術を活かす

人口減少のなか、
負担感が増えていくばかりでないように
ひとのせいにせず、自分ごとで、課題に向き合い
確実にひとつずつカタチにしていきましょう

笑顔で
暮らす

やらずに後悔はしたくない!!

いっしょに動きましょう! そのきっかけをつくります!



ひろし
のぞみ (34)

動きます! 働きます!
信頼と温かい心で次代を担います!

◎持続可能な農業、林業の推進
◎人の心を魅了する文化、芸術の推進
◎子育てしやすい安心・安全なまちづくり
◎宍粟市の豊かな自然を生かした観光振興
◎防災・減災のまちづくりを推進

めざします

略歴

- 昭和40年3月29日生
- 妻と母の3人家族
- 公明党宍粟支部長
- 宍粟市青少年育成委員



公明党

やぎ
八木ゆうじ

実現しました

- ☆伊和神社前の横断歩道を移設
- ☆カーブミラーの鏡面を取り換え
- (宮町嶋田)
- ☆地域からの除雪要望に対応
- ☆带状疱疹ワクチンの接種費用助成
- ☆安全対策(県道の白線ひき直し)
- ☆3歳児健診で屈折機器導入
- ☆公共用男性用トイレにサタリ箱設置
- ☆AEDケースに三角巾配備
- ☆市民相談361件

だれもが自分らしく、
だれもが生きやすいまちに



野口ゆき子

多様な意見が
大切にされるまちを
めざします

女性・若者・障がい者・外国人等

さまざまな孤独・孤立を
なくすための
居場所づくりを進めます

不登校・ひきこもり・高齢者・
困難な問題を抱える女性

あらゆる農業形態における
環境を整備し、
地域農業の発展を図ります

新規就農・人材育成・有機農業・
女性チャレンジ

不便だと感じることをみんなで考え、みんなで工夫し、
少しずつでも変えていき、
宍粟市のだれもが幸せだと思えるまちにしたい!

昭和五十三年四月山崎町生まれ/神戸親和女子大学卒
元宍粟市臨時職員
教育委員会/市民課/人権推進課(市民相談員)
【家族】夫・子三人・父・母・祖母・愛犬二匹
【資格】防災士/書道師範/食品衛生責任者

投票日... 4月27日(日)

(午前7時～午後8時)

※多くの投票所では、終了時刻が早くなっています。

「選挙のお知らせ券」で、ご自身の投票所の終了時刻をご確認ください。

投票日 ぼくらの未来を 決める日だ

令和6年度明るい選挙啓発標語コンクール受賞作品
山崎小学校6年 中岡 歩夢さん